令和８年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

都道府県名	39_高知県
市区町村名	39344大豊町
自治体区分	市町村（組合を含む。）

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状値の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
39344大豊町	①学校運営上の課題	01 教職員の時間外勤務の是正	数学、英語の担当教員は部活動の指導や他の校務分掌の役割もあるため思うように加力補習が設定できない。	放課後等における学習支援員による、学習支援の必要な生徒の洗い出し、放課後、長期休業中等の加力補習の実施。	放課後等における学習指導員による、放課後、長期休業中の加力補習の実施。	教職員の業務負担が軽減され、数学、英語の担当教員の時間外勤務時間が減少する。	担当教員の時間外在校時間。	平均53	時間	平均48		
39344大豊町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	ふるさと・キャリア教育の地域学習をするにあたって、地域の自然や文化を継承している方の高齢化が進み、学校に出向いてくれる方が少なくなっており、人材の確保が難しくなっている。	この取り組みについて、PTAや地域の方など、多くの方に知ってもらうよう大豊町民がよく見る広報等で周知し、学校協働活動推進員が窓口となり、新規人材を確保する。	学校協働活動推進員が学校のニーズにあう学校支援ボランティアの方に声をかけ、登録してもらったが、一部の方のみの周知だったため、新規登録が少なかったので、多くの方に周知できるよう広報活動を行う。	ふるさと・キャリア教育など地域学習を支援してくれる方の新規登録、人材確保。	おおとよ家サポーターの新規登録数。	5	人	10		
39344大豊町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	支援員が各教室ごとに、色々な体験活動をしてくれているが、専門的な体験活動に触れる機会が少ない。	学校協働活動推進員の調整のもと、地域住民に昔遊びを教えてもらったり、「学び場人材バンク」を活用し様々な専門家の方に依頼し、文化・スポーツ活動など体験活動を取り入れる。	家庭学習は定着してきたので、子どもたちの将来へと繋がるような体験活動の機会を増やす。	普段体験できない活動を取り入れ、子どもたちが地域の社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを提供する。	講師の方を呼び、多様な体験活動の機会づくりをする。	3	回	5		